

風力技術を活かす 「産業界の名助演者」



昭和電機株式会社

電動送風機のシェアは40%超

「風の力は目に見えませんが、それと同じように当社の製品は目立たない存在です。しかし、その力は必要なものです。産業界を支える名助演者として活躍していきたい」。昭和電機の柏木武久社長は、自社の役割をこのように話す。

風力技術の開発と製品化に取り組んできた同社。その顔である電動送風機は40%超という国内トップシェアを誇り、その用途は多岐にわたる。例えば、印刷機械に組み込まれた電動送風機は、風力によって印刷面のインクを乾燥させる働きをしている。他にも、厨房機・ゴミ焼却炉・工業炉等にも使われ、風力を駆使し無限の力を発揮している。

また同社の電動送風機は、顧客のニーズ・用途に合わせて一台から受注生産をしている。さらに、受注4日で生産し、5日目に出荷という驚異的なスピード。「多機種をとり揃

えていること。短納期に対応できること」、同社の強みを柏木社長は胸を張って語る。

主力を成すのは、電動送風機だけではない。最近注目を集めているのが、環境機器ミストレーサ。工作機械等から発生するミストを放置すると、人体・環境・機械に悪影響を与える。ミストレーサはミストを捕集し、工場内の作業環境を飛躍的に改善するものであり、まさに時代のニーズに合致した製品と言える。

工場やビルの空調及び換気等に使われる中型・大型送風機「ファン・ブローア」や、粉じんを捕集する「集じん機」の評価も高い。風の力は目には見えないが、産業界において同社はその存在価値を確固たるものにしていく。

「顧客が一番」ではなく「社員が一番」

「流れの技術と回転機の技術、これが当社の二大技術です」と柏木社長は言う。そしてこの二大技術を支える社員。高い技術力を備えていることはもちろんのこと、徹底した顧客対応を実践している。

同社が採る生産方式はベルトコンベア方式ではなく、「一人一個流し生産」。つまり、一人の社員が製品の加工・包装等、全工程を担当する方式である。これにより、社員一人ひとりが広範囲の技術を習得できるだけではなく、各自が責任をもって製品を作ることができる。また、製品を梱包する時には、担当者の名

前が書かれたメッセージカードを入れる等、顧客の満足と信頼を得る努力を日々重ねている。

さらに、顧客が同社の営業担当者へ投げかける質問に答える「i s 工房」や、インターネット上で顧客の相談を受けつける「風力（かせ）のi s 工房」があり、迅速かつ行き届いた顧客対応を展開している。

柏木社長は「顧客が一番」ではなく、「社員が一番」と断言する。社員を誇りに思い大切にすることが、真の顧客満足につながることを知っているからに違いない。

主な事業内容

電動送風機、ファンブローア、環境機器、集じん機等の製造・販売等



柏木武久さん
代表取締役

昭和電機株式会社

住所／〒574-0052
大阪府大東市新田北町1-25
創業／昭和25年6月
設立／昭和31年12月
資本金／8,850万円
従業員／171名（平成21年1月現在）
TEL／072-871-1061
FAX／072-870-8629

ISO 9001
ISO 14001

<http://www.showadenki.co.jp/>